

第6号

大住社福協だより

平成5年2月1日発行

秋田市大住社会福祉協議会

印刷・太陽印刷株式会社

ふれあいを大切に

会長 永井 進之助

新しい年を迎え、社福協だより第六号をみなさまのお手許へお届けできることを心から喜んでおります。

近頃いろいろな分野で「ふれあい」と言うことをよく聞くようになりました。また数々のイベントで「ふれあいの……」というような催しも多くなり、個々のふれあいから隣近所のふれあい、そして町内や団体などのふれあいまで、これこそふれあいのまちづくりそのものだと思われま

す。温い心のこもったふれあいこそ福祉の真髄であり、新興地域としてのわが大住地区の活性化につながる、お互いのふれあいを大切にしていきたいものと思えます。

ふれあいのまちづくりモデル地区に指定される

大住地区社会福祉協議会が市社福協の平成四年度より二カ年計画のふれあいのまちづ

くりモデル地区として指定され、これを受けて当会では地区内各団体の代表者、学校関係者、民生委員等による推進委員会を設置し、いろいろ協議をいただいた結果、別掲の事業計画を立て、それぞれ実施に向けて大きく動き出しております。

ひとりぐらし老人とのふれあい集会の開催

ふれあいのまちづくり事業の一環として婦人会のご協力による、ひとりぐらし老人とのつどいは去る十月二十一日、南部公民館で開かれ、十六名のおとしよりが参加され、婦人会員の手づくりのお料理で昼食をともしながら楽しい一日を過ごされ、おとしよりの方々に大変喜ばれ、毎年つづけて欲しいとの要望も出されるなど有意義な事業としてこれからもつづげたいと思えます。

なお地区内のひとりぐらし老人は六十二名おられます。

社会福祉に関する標語募集と、高校生、教師とのふれあいのつどいの開催

かねてより計画しておりました、社会福祉に関する標語募集について、小学校生徒と高校生を対象にこれを実施することとなり細部について学校側と社協役員との打合せが行われ、近く実行に移されることとなり、入選標語は立看板を作成し地区内に設置される予定となっております。また高校の生徒会や社会福祉委員と先生との座談会の開催についても打合せが行なわれ、実施の準備が進められております。

老人介護教室の開催

各町内会員や婦人会員を対象に老人介護教室の開催について、市社福協や関係機関との打合せも行なわれ、近く実施されることとなりました。多数の方々の参加をお待ちいたします。

民生委員協議会の新総務に佐藤末吉さん

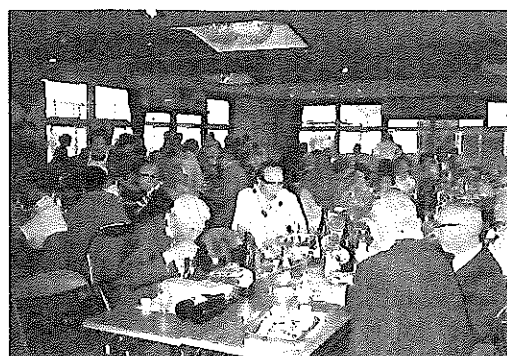
十二月一日付で民生、児童委員が新しく任命され、四人の新しい委員を含め十二人の方々が就任し(別表分担表)、新しい総務には佐藤末吉さん、副総務には門脇久四さん、和田繁さんがそれぞれ選任されました。

なお前総務の堀切政六さんは停年任期満了のため後進に道を譲られ、副総務の高橋重

敬老会盛會裡に終る

治郎さんと佐々木勢治さんは任期半ばに一身上の都合で退任されており、それぞれ永年に亘る献身的な労苦に対しては深く感謝の意を表すものであります。

第八回を迎えた平成四年の敬老会は九月十五日、太陽幼稚園を会場に開催され、敬老会席者も多くなり、また、出席者も年々増えるなど、まことに喜ばしい状態となっております。



例年のとおり来賓の方々多数をお迎えし、それぞれ挨拶やご祝辞、メッセージなどに続き、新たに八十歳を迎えられた方々十二名に鳩杖を贈り、参加者を代表して落見町の戸嶋幸治さんの謝辞があつて式典を終り、ひきつづき祝宴に

うつり、毎年の様に太陽幼稚園児による手造りの首飾りが敬老者におくられ、喜び一杯のおとしよりたちが盃を汲みかわす中に園児による、ゆーぎや大住小学校児童による唄とおどり、婦人会員による舞踊など出席の人々を充分楽しませる雰囲気の中で時間を過ぎ、敬老者のますますのお元氣と大住社協の発展をねがう万歳三唱のうちにその幕を閉じました。

歳末たすけあい運動

敬老会には関係者等二〇〇名を超す方々が参加され、会場を盛り上げていただきました。ご協力・ご援助をいただいた各団体、町内会などの方々には心から感謝とお礼を申し上げます。

今年、地区敬老会該当者の名簿を作成、全員に開会前にお手許に配り、大変喜ばれ、夫々親睦に役立て、感謝されました。

各町内会や地区内のみなさんよりご協力をいただいた、平成四年の歳末たすけあい資金については各民生委員の方々の調査に基いて、一世帯三〇〇〇円を三十四世帯にお贈りいたしました。

また市社会福祉協議会より見舞金は十一世帯にそれぞれ届けられました。

秋田市大住地区社会福祉協議会役員名簿

平成4年度

職名	氏名	住所	電話番号
会長	永井進之助		33-8670
副会長	堀切政六		39-1062
副会長	伊東俊治		39-1034
副会長	石塚淑子		33-3639
常任理事	佐藤末吉		39-2700
常任理事	門脇久四		34-0779
常任理事 事務局長(兼)	佐々木三次		32-7515
監事	鈴木秀治		39-4808
監事	佐々木鉄太郎		39-1621
幹事 計出	伊藤光子		39-3555
幹事	佐藤智恵		39-1639
幹事	高橋美津子		39-2912

南部公民館まつり実行委員会
一〇、〇〇〇円

大住二丁目民生委員
佐藤末吉 一〇、〇〇〇円

仁井田下新田(前民生委員)
高橋重治郎 一〇、〇〇〇円

社会福祉協議会運営資金として、次の方よりご寄付をいただきました。

永井進之助 一〇、〇〇〇円
鈴木秀治 三、六六五円
川北ミツエ 二、九六六円
門脇久四 一、〇〇〇円
長澤千和 一、〇〇〇円

平成四年度歳末たすけあい資金として次の方よりご協力をいただきました。

大住地区民生児童委員協議会名簿

平成5年1月1日

氏名	電話	住所	担当区域	町内会
◎佐藤末吉			大住1丁目10~11番(県営住宅) T14~24棟 大住2丁目20番(県営住宅) T25~30棟 大住2丁目16番5~19号、17~18番 大住3丁目1~6番、仁井田緑町1~4番	つくし町内 大住中央通 仁井田緑町
○門脇久四			牛島西2丁目1~8番、11~12番	庚塚、同東、同南、西わかば、西二本町いな穂
○和田繁			牛島西2丁目10番 市営住宅、牛島西2丁目9番	牛島西第1、牛島西
川和田保太郎			牛島西3丁目全域、牛島東潟敷 茨島6丁目24番15~24号、茨島7丁目5番2~39号	おたかの橋 三皇竹原
菅悦郎			牛島西4丁目全域、仁井田西潟敷250~329番 牛島西潟敷81~110番	牛島西4丁目、市営清水住宅、仁井田西潟敷
佐藤大二郎			仁井田露見町全域、仁井田潟中町全域 仁井田小中島1番~3番	仁井田露見町、潟中 新田、仁井田潟中町
フ川北ミツエ			大住1丁目7~9番、大住2丁目8番、10~16番 大住1丁目10番(公務員宿舎) T1号~T3号 大住2丁目19~20番(県営住宅) T1~T13号	大住南町 県営住宅第2
長澤千和			牛島西2丁目13~27番、神田南全域、庚塚西新町	神田南、庚塚西新町
原田秀昭			大住1丁目1~6番、大住2丁目1~7番、牛島庚塚95-7号 牛島西潟敷20番7~12、同21番3、同22番1、同24番1	大住北町
坂本征美			大住4丁目10番(雇用促進住宅仁井田宿舎) 4棟 大住4丁目11番(公務員宿舎) 3棟	大住新町 公務員宿舎
北条文雄			大住3丁目7~17番、大住4丁目1~9番、同12~13番	大住町、露見幸町
高橋一征			牛島東潟敷全域	東潟敷、東潟敷南

◎印 総務、○印 副総務、フ印 婦人部代表

平成4年度各種募金等納入状況報告

平成5年1月現在

	町内会名	敬老会協賛金	日赤社費募金		共同募金		歳末助成会	
			町内会	個人	町内会	町内会	町内会	町内会
1	庚塚東	1,000円			1,000円			
2	庚塚	2,700	2,000	4,500	15,000		1,500	
3	西わかば							
4	いな穂	3,300	10,000	10,000	21,000		1,500	
5	牛島西二丁目	5,000	6,000	3,600	20,000		3,000	
6	庚塚南	8,600		25,000	65,800		4,000	
7	牛島西第一	12,000			15,000		5,000	
8	裨田南	10,000	25,000	13,000	40,000		6,000	
9	庚塚西新町	6,800		16,700	27,200		3,400	
10	牛島西	1,700			10,200		850	
11	おたかの橋	13,000		1,000	63,300		6,500	
12	東瀧敷	15,000			75,000		7,500	
13	牛島西四丁目	24,000		52,400	148,471		12,000	
14	清水市菅住宅	3,000			12,000		2,000	
15	三皇竹原	5,000			15,000			
16	大住北	14,000		15,000	86,300		7,000	
17	大住南	12,000	8,000	10,000	84,750		6,000	
18	大住中央通	12,000		8,500	72,000		6,000	
19	つくし	5,800			6,500		2,850	
20	県営大野住宅第二	5,000	2,000		5,814		2,000	
21	大住新町	10,000			10,000		10,000	
22	大住	16,000		62,900	96,000		8,000	
23	路見幸町	4,800		34,000	29,800		2,350	
24	瀧中新町	7,900		14,500	46,800		3,900	
25	瀧中町	10,700			21,400		5,500	
26	路見町	14,000		30,500	84,000		7,000	
27	緑町	5,000			25,000		2,500	
28	公務員宿舎	6,000			18,666			
29	仁井田西瀧敷	6,600		2,000	40,200		3,400	
30	東瀧敷南	5,000		10,000	32,050		3,000	
大口募金、その他					330,000		20,631	
合計		245,900	366,600		1,518,251	143,381		

平成4年度 ふれあいまちづくり事業計画

事業項目	導 入 ・ 展 開
(1)ふれあいまちづくり、推進委員会の設置	社福協役員、民生児童委員 大住地区市民憲章推進協議会長、大住学区婦人会長、同町内会連合会長、同商工振興会長、同体育協会会長、同ボランティア代表、秋田南高等学校長、大住小学校長、同PTA会長 計25名
(2)福祉ネットワークづくり研修会(6月22日)	社会福祉協議会、民生児童委員
(ロ) 実態調査(10月～11月)	(1)ひとりぐらし老人世帯 (2)要介護老人世帯 (3)心身障害児者世帯 (4)痴呆性老人在宅世帯 (5)母子世帯・父子世帯 (6)危険箇所(道路・河川・堤防・交差点等) (7)雪降り除雪に手助け要世帯
(3)老人と子どものふれあい集会の開催(1回9月15日) (2回 11月)	・秋田太陽幼稚園園児 ・大野保育園園児 ・秋田市立大住小学校児童 (1)老人から昔ばなしを聞く (2) 〃 昔の遊具のつくり方と遊び方 (3) 〃 民芸品のつくり方 (4) 〃 かくし芸 (イ)子どもの歌・遊び、作文朗読 (ロ)座談会 (ハ)プレゼント交換
(4)ひとりぐらし老人と婦人会員とのふれあい集会の開催(10月 会場南部公民館 マイクロバス送迎)	婦人会 1. 婦人会員の手づくり料理で昼食会 2. 婦人会、大住音頭、民謡、手踊り披らう 3. かくし芸大会
(5)老人介護教室の開催(11月)	参加表 推進委員・婦人会員・各町内会代表 2名ずつ、県・市・専門担当、指導員 講 師 老人福祉施設、保健所、医師
(6)イ小学校(社会福祉指定校)教師、児童との学習会 ロ高等学校生徒会、社会福祉委員会教師、生徒との座談会(10月～11月)	推進委員 秋田市立大住小学校児童・教師 テーマ (福祉と赤い羽根) 推進要員 秋田南高等学校生徒・教師 テーマ (地域社会福祉活動、募金活動)
(7)社会福祉に関する標語募集と立看板設置(10月)	社福協役員 特別小委員会の設置 大住小学校児童、秋田南高等学校生徒一般 標語、作文 看板設置
特別企画 ふれあい募金運動とチャリティーバザーの開催(10月～11月) 会場 大住児童会館 秋田太陽幼稚園	推進委員・各町内会議員・婦人会員 〔住民が主人公のおらが大住地域福祉を〕 社会福祉への理解と参画を高めるため、住みよい明るいまちづくりに住民総参加によって、この運動を広げ、事業資金にあてるため、ふれあい募金、チャリティーバザーを開催。 1. 大住地域各家庭より、日用家庭用品(タオル、セトモノ、木製品プラスチック製品等)と家庭電器など。 2. 尚同時にふれあい募金活動を行う(募金箱)1,000円以上寄付者、秋田市広報掲載手続きをなす。

大住地区民生児童委員協議会

平成4年12月1日、一斉改選期に当り定員1名増員、12名となる。(よい民生委員の方が選任されました)

(6) 「こころ豊かな子供を育てる」運動に、地域児童家庭と学校との連繫委員は夫々、職業や勤務があります。しかし自分を無にして他人に尽す精神で頑張っています。地域の皆さんのネットワークによりよろしくご協力をお願いいたします。

民生委員、児童委員とは
大住地区総務 佐藤末吉

一、任命は
任命権者は厚生大臣ならびに県知事です。

二、仕事は、平素地域の実情をよく把握し、現実に起きている福祉の問題と特に困ったら何んでも相談を受け、これに対処し、行政のパイプ役として活動することである。

三、活動事項
(1) 一人暮らし老人ならびに老人夫婦家庭への訪問相談
(2) 生活保護を要する家庭の発見と、保護家庭への訪問相談
(3) ねたきり老人に対する介護、施設への入院相談
(4) 母子、父子家庭への訪問相談
(5) 生活福祉資金貸付制度の普及と低金利(年二分以下)の貸付斡旋
(6) 「こころ豊かな子供を育てる」運動に、地域児童家庭と学校との連繫委員は夫々、職業や勤務があります。しかし自分を無にして他人に尽す精神で頑張っています。地域の皆さんのネットワークによりよろしくご協力をお願いいたします。

平成四年度共同募金

七七、四八六円

秋田南高校社会福祉部

五五、七二八円

秋田市立大住小学校

二〇、〇〇〇円

栗山建設株式会社

一〇、〇〇〇円

永井セイ、(株)フードセンター、
内山内科医院(内山院長)

六、〇〇〇円

堀切政六

五、〇〇〇円

大住鈴木歯科医院長、山岡
工業(株)、山岡衛生興業(株)、(株)
ランド交通、井畑清吾、川
北幸治、(株)若村建設、秋田銀
行大住支店長、おおすみ歯科
医院長、三浦マンション、太
陽印刷株式会社、門脇久四、
山岡修朋、佐々木三次

四、六八六円

秋田太陽幼稚園募金部

四、〇〇〇円

梵天寮代表石田孝之

三、〇〇〇円

鎌田商店、富士クリーニン
グ店、山下智恵子、堀井止治、
マイム菅原店、門間写真館、
ミチ美容院、県教育センター
齊藤実則、小僧ずし店、スズ

三、〇〇〇円

ヤ衣料店、菅原電気店、齊藤
匡四郎、山森クリーニング店
和田繁、大住郵便局、相場忠
治(大住アパート)、高橋知子、
石塚淑子、菅悦郎、伊東俊治、
佐藤吉成

二、〇〇〇円

川北ミツエ、Aコープ仁井
田店、理容パール、伊藤光子、
北條文雄、坂本征美、長澤千
和、佐藤毅、門脇裕希、渋谷
清春、石澤フサ子

一、〇〇〇円

佐藤大二郎、堀切チウ、農
協教育研究所、榎 清、堀井
電気店、高橋美津子、加美山
大、佐藤智恵、石塚真平、斉
藤清、若月寿、佐藤勇治、加
藤昭男、佐藤富雄、佐々木鉄
太郎、片野昭喜、佐藤良助、
利部金一、平山隆誠、斉藤和
男、石井専四郎、小倉明、佐
藤淳芳、宮崎保治、加藤兼次
郎、相沢徳男、大山悦三郎、
三浦酒店、阿部徳治、大里庄
蔵、高橋日出夫、伊藤昭雄、
関作良、水澤博、花田信悦、
柴田和夫、加藤淳一、皆川直
児、金男、鈴木政敏、佐藤四
方治、渡辺悌二、菅原圭三、
穂積栄典、高橋和男、佐々木
誠司、藤田長光、横山義男、
石川重喜、菅原興一、小林誠

一、〇〇〇円

杉山京子、佐藤田太郎、仙北
清一、大林達吉、今野清美、
高橋安巳、仁村チヨ、太田橋
志、加藤和美、斉藤泰三、豊
澤照子、斉藤静江、本田源次、
佐藤光江、関慶治、石澤信夫、
伊藤敏春、鳴海三雄、斉藤周
市、沢登晃一、中田博、林
功、佐藤正、村田啓一、吉田
充男、川和田保太郎

一、〇〇〇円

平成4年度事業報告概要

平成5年1月現在

年 月 日	会 議 事 業 名	内 容
平成4. 4. 3	会計監査	平成3年度会計監査
" 4. 28	総会	平成3年度収支決算承認、平成4年度 事業・予算案承認
" 5. 11	役員会	役員人事、事業について
" 6. 8	役員会	ふれあいまちづくり事業モデル地区指 定及び事業計画案について
" 6. 22	ふれあいまちづくり推進委員会	役員会、ふれあいまちづくり事業計画について
" 7. 7	役員会	敬老会開催について
" 7. 31	役員会	敬老会、各種募金、ふれあいまちづく り事業計画について
" 8. 3	社福協民児協合同会議	敬老会について
" 9. 1	敬老会実行委員会	秋田太陽幼稚園講堂
" 9. 15	敬老会	ふれあいまちづくり事業について
" 9. 15	老人と子どものふれ あい集会の開催	敬老会経過報告、ふれあいまちづくり 事業、日赤募金活動について
" 9. 22	役員会	ふれあいまちづくり事業について
" 10. 7	ふれあいチャリティーパ ザー実行委員会(婦人部)	敬老会収支決算、ふれあいまちづくり事業について
" 10. 21	ひとりぐらし老人と のふれあい集會	共同募金状況報告及び歳末たすけ合い運動について
" 11. 16	役員会	共同募金状況報告、歳末たすけ合い募金配分につ いて、ふれあいまちづくり事業について
" 12. 1	役員会	
" 12. 25	社福協民児協合同会議	
平成5. 1. 12	社福協福祉だより編集会議	平成5年2月上旬発行予定、編集打ち合せ

編集後記

平成四年十一月二十一日、
仁井田中央会館に於て、秋田
市南部地区民生委員、児童委
員協議会の合同研修会が開
催。仁井田、四ツ小屋、上北
手、下北手、桜及び大住の六
民協で、今年度の当番民児協
は大住で主管し、五十九名参
加で各地区総務より夫々地区
民児協の現況報告があった後、
メインの「ふれあいのまちづ
くり」等についての取り組み



方等の現況報告が行なわれ
た。

その中で「ふれあいのまち
づくり」の基本は地区社会福
祉協議会と民生委員協議会が
渾然一体となつての基本姿勢
が原動力で、或る一部の地区
(南部地区外)のようにお互
いに反目しあっている地域で
は、このふれあいのまちづく
りの成果は期待できない。幸
い我が南部地域は全て恵まれ
た地域で、組織が社福協と民
児協との協力的な力が常に強固
であるため、その成果は真に
充実したものと考えられる。秋田
市の現況は、数地区が相反目
し協力していけないのは誠に
残念である。私共は恵まれた
地域の中で社福協と民児協が
更に表裏一体となつて、地域
の「ふれあいのまちづくり」
に努力し地域の福祉に貢献し
ようという意見に一致してい
ることを再確認された。一般
事項としては「父子・母子家
庭、ボケ老人対策等、地域住
民の中にとけこみ、現況把握
とその対策に迅速に対応でき
るよう努力すべき点などにつ
いて意見交換を行い、有意義
な研修会を無事終了した。

(編集担当 堀切政六)